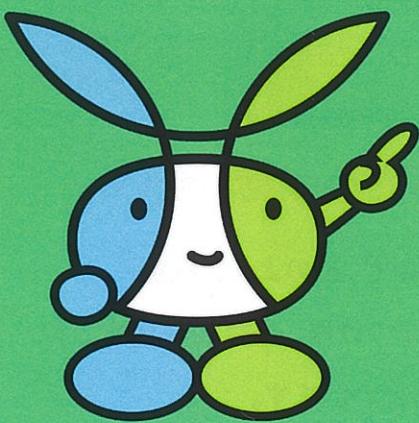


# 人生会議をしてみると…



もしもの時でも、医療やケアについて、あなたの希望が反映される可能性が高まります

もしもの時、あなたの大切な方があなたの為に医療やケアを決定する心理的な負担が軽減されます

あなたの大切な方が、あなたの思いに触れる機会になります

注：話し合うこと自体に精神的な苦痛を伴うタイミングがあるかもしれません。その際には、無理に話し合うことは避けてください。

もし大怪我をしたり、認知機能が低下して、自身の気持ちが伝えられなくなったら…。もしもの時に備え、**現在のあなたの希望や思いを書いてみてください。**ご家族やご友人等の大切な方、支援者の方で、あなたの希望を尊重してくれる人と一緒に書けるとなお良いでしょう。

話し合った日： 年 月 日／話し合った人：

## ★人生の最終段階において、あなたが過ごしたい場所はどこですか

- 自宅    家族の家    病院等の医療機関    老人ホーム等の介護施設  
□ ( ) の意向に任せる    その他 ( )

## ★「もしもの時」を考えて、不安なことはありますか（複数回答あり）

- 周りに自分の気持ちを伝えられない    自分で身の回りのことができない  
自分で食べたり飲んだりできない    家族に負担がかかる    経済的な問題  
趣味・旅行等が続けられなくなる    その他 ( )

## ★「もしもの時」の救急搬送について、希望することはありますか

- 救急車で搬送→病院等での治療    救急車は呼ばず、まずは「かかりつけ医」に連絡  
救急車は呼ばず、治療も不要    今はまだ分からぬ、決められない  
その他 ( )

## ★「もしもの時」どんな治療を受けたいですか

- 延命治療（心肺蘇生・経管栄養・人工呼吸器等）を行い、1日でも長く生きたい  
病気の完治をめざした治療    治る見込みが高い場合のみ治療する  
苦痛を和らげ、自分らしさを保てる治療のみ（必要なら鎮静剤を使っても良い）  
今はまだ分からぬ    自分では判断できないので、家族や支援者等に任せる

## ★あなたの思いを誰に知ってほしいですか？複数の人でもかまいません

- ① 家族 ② 友人 ③ 主治医 ④ 看護師 ⑤ 介護支援者 ⑥ その他 ( )

あなたとの関係（番号）	その方のお名前	連絡先